

他科の先生に  
知って欲しい

## 豆知識・・・皮膚科編⑪

スキン・テアをご存じですか？

岡山済生会総合病院皮膚科 吉 富 恵 美



スキン・テア (Skin Tear) とは、皮膚粗鬆ともよばれる高齢者の脆弱な皮膚において微力な外力により生ずる裂傷を指す用語です。Tearには“涙”とともに“裂け目”“割れ目”という意味があり、この場合は後者の意味で発音が異なります。

高齢者を診察することが多い医師にとってはよく遭遇する症状ですが、昨今高齢者の看護ケアにおいて重要なキーワードとして認識されるようになってきました。というのも、欧米において高齢者のケアを行う際に生じた皮膚裂傷が患者家族から医療従事者による虐待と誤認され大きな問題となったことなどにより、スキン・テア概念が提唱され、疫学や発症機序、予防法の研究などが急速に進んだという背景があります。

スキン・テアの原因は加齢による皮膚変化です。加齢により、表皮が菲薄化、表皮と真皮の結合が平坦化、真皮の弾性繊維の変性などが起こり、軽微な「摩擦やずれ」といった外力でも容易に損傷しやすい状態になっているのです。

具体的には、ベット柵や車いすなどに四肢が擦れたとき、リハビリや移動介助時に身体を保持したとき、テープをはがすとき、また更衣時に衣類が擦れたときなどに、表皮が剥離し真皮までの浅い損傷を生じます。平たく言えば「皮膚がずるっとむける」状態になるのです。

浅い損傷なので、浸出液量にあったドレッシング材で被覆したり、ずれた皮膚を元に戻し皮膚接合テープで固定することで容易に治癒します。すぐにドレッシング材などが準備できないときは、油性軟膏を塗布しガーゼ等で覆い、包帯やネットで固定しても良いです。ドレッシング材を選ぶときは皮膚が損傷しやすいという特徴を踏まえて低粘着力の素材が望ましいです。新たなスキン・テアを作らないように治療に使用したドレッシング材やテープをはがす時にも十分な注意が必要です。

また、予防対策も重要です。①スキン・テアが発生しやすい四肢を露出させないように長袖や保護具（厚みがありなめらかな素材を選択するとなお良い）を着用させたり、ベット柵や車いすの足台をカバーで覆うなどして接触時の衝撃を緩和させます。②介助時に四肢をつかんだり引っ張ったりする際にも生じるので、四肢ではなく肩や腰を支えるようにし、介助者の手掌全体で支持し一点に外力が集中しないように気をつけます。体位変換時もスライディングシートなどの体位変換補助具を使用すると摩擦・ずれの軽減が図れます。③医療用テープでの損傷も多くの原因になることが多いため、低粘着性のテープを使用し、テープをはがす際にはゆっくりと周囲の皮膚を押さえながら皮膚を損傷しないように剥離します。また、テープ固定以外の方法がないか検討することも必要になります。④スキンケアとして保湿も重要で、保湿剤の塗布や弱酸性あるいは保湿剤配合の洗浄剤による皮膚洗浄も推奨されています。

高齢者に関わる場面ではなかなか避けられない皮膚損傷ですが、スキン・テアという概念が医療や介護に関わる多職種に周知されその予防・治療について共有することで、その発生頻度を低下させることができるのではないかと考えます。